

講義名	臨床栄養学概論Ⅱ
開講学年	2年
講義開講時期	前期
開講曜日・時間	水曜日1～2時間目 金曜日1～2時間目
単位	2

担当教員

木原 憲子

授業の達成目標	各種疾患の病態と栄養管理について、また各疾患の食事療法を行う為の知識を習得する。
授業の概要	各疾患（エネルギーコントロール食、たんぱく質コントロール食、脂質コントロール食、易消化食）の栄養摂取方法を学ぶ
授業形式	講義、演習、調理実習

授業計画表

回	項目	内容	キーワード 備考
1	エネルギーコントロール食	糖尿病 糖尿病の成り立ち 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施 給与食事摂取量等	
2	エネルギーコントロール食	肥満症・うっ血性心不全・高血圧の成り立ち 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
3	エネルギーコントロール食	痛風・高尿酸血症 甲状腺機能低下症・亢進症 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
4	たんぱく質コントロール食	腎臓疾患 急性腎臓病・慢性腎臓病 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
5	たんぱく質コントロール食	腎臓疾患 ネフローゼ症候群・透析療法 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
6	たんぱく質コントロール食	腎臓疾患 糖尿病性腎症・妊娠高血圧症候群 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
7	たんぱく質コントロール食	肝臓疾患 急性・劇症・慢性肝炎 肝硬変 脂肪肝 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
8	脂質コントロール食	脂質異常症・胆道系疾患 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	

9	脂質コントロール食	膵臓疾患 急性・慢性膵炎 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
10	易消化食	胃腸疾患と食事療法の基本 消化性潰瘍・胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃食道逆流症 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
11	易消化食	過敏性腸症候群・潰瘍性大腸炎・クローン病・下痢症・便秘症 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
12	その他の治療食	鉄欠乏性貧血・骨粗鬆症 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
13	その他の治療食	食物アレルギー・摂食・嚥下調整食 栄養アセスメント 栄養ケアプラン 栄養ケアの実施等	
14	その他の栄養管理 まとめ	術前・術後の栄養管理 合併症および疾病別一連献立の管理	
15	テスト		

事前・事後学習の内容	事前 教科書の指定範囲を熟読し、事柄について下調べをしておく 毎日、自分の食事記録をする 事後 ノートをしっかり整理する、分からない箇所があれば質問する、文献などで調べる
成績評価の方法	課題20%、授業態度10%、テスト70% 評価基準は合計90点以上:S、85~89点:A+、80~84点:A、75~79点:B+、70~74点:B、65~69点:C+、60~64点:C、59点以下:Dとし、Dは不合格とする。 ただし、出席が2/3未満の場合は評価をせず不合格とする。
参考書	臨床栄養学実習書 (医歯薬出版株式会社)、「糖尿病食事療法のための食品交換表」日本糖尿病協会 文光堂出版、「腎臓病食品交換表」医歯薬出版株式会社、「食品成分表」 日本女子栄養大学
教材	適宜プリントの配布